

1 施設の概況

福祉事務所のニーズに最大限応えるべく、積極的に入所受入れを実施した。事務費収入の確保については、平成 28 年度の毎月 1 日の入所人員は平成 27 年度より増加した。

利用者の傾向としては、統合失調症の利用者の割合が増加傾向にあり、仕事に就ける利用者は減少傾向にある。専門的支援を推進できるように、ケース検討会等で外部有識者の意見も採り入れながら、議論を重ねている。

外部就労が難しい利用者に対しても、「本木荘トライワーク・プログラム」を推進し、日中活動の充実に努めた。特に「公園清掃」では、高齢や疾病により体力が低下している利用者も多数参加している。「手工芸作業」では、刺し子によるランチマットの自主製品の作成を行っている。近隣地域の行事等で利用者と一緒に販売も行った。自分で作った物が売れることへの、利用者の満足感も高い。

地域・関係機関との連携継続のため、夏祭り・餅つきをはじめ、保健栄養教室のほか、足立保健所・医療機関・作業所等が参加する「足立区こころの健康フェスティバル」「おりづる会」等へ参加している。地域との良好な関係確保は、最優先事項の一つである。

2 主要目標と取組

(1) 本木荘トライワーク・プログラムの実践

中間的就労支援を安定的・継続的に実施する。全ての利用者が何らかの日中活動に継続的に参加できる機会を提供する。公園清掃においては、請け負う公園を増やす。手工芸作業は、販路拡大に取り組む。

(2) 専門的支援の推進

精神障がい、知的障がい、発達障がい等の障がい特性に合わせた専門的支援を実践していく。地域の福祉事務所、医療機関、各種専門機関等との連携を強化していく。

(3) BCP 等に基づく安心・安全な施設運営

普段から大規模災害を想定した防災対策を徹底し、常に緊張感を持って施設を運営していく。水害対策等を徹底していく。

(4) 地域に開かれた施設づくり

住民が参加できる行事、地域食事会等を実施し、互いに顔の見える交流を実践する。地域町内会や地域の包括支援センター等との地域ネットワーク化を推進する。

(6) 年間入所目標（対定員利用率）

定員	29 年度目標	28 年度目標	28 年度実績(見込)
50 人	75 人 (150.0%)	80 人 (160.0%)	75 人 (150.0%)

3 管理運営

(1) 日常の援助（適切な個別支援の推進）

- ① 利用者・福祉事務所の意向を反映した個別自立支援プログラムを策定する。
- ② 精神障がい、知的障がい、発達障がいの利用者支援を、心理相談員や医療機関、専門機関等と連携し充実させていく。
- ③ 事前見学により施設のルール等を丁寧に説明し、利用者の施設入所への不安軽減と信頼関係の構築を図る。
- ④ 入所時一時金制度を新たに実施し、入所時の利用者の利便性を図る。
- ⑤ 利用者の権利擁護を徹底する。懇談会、意見箱等で意見を聴取し、迅速・適正に対応する。苦情解決制度を周知し、同制度を活用しながら適正に解決する。

(2) 自立促進・転出促進（就労・居宅生活に向けての支援）

- ① 本木荘トライワーク・プログラムを活用し、利用者が働ける場を提供する。
- ② バックアップセンターの職業相談員、法律相談等を積極的に活用し、連携する。
- ③ 就労ガイダンスを定期的で開催する。
- ④ 生活訓練室を活用して、自炊訓練を実施する。

⑤ 利用者の状況に即した退所促進

- ・自立支援会議・ケース検討会等で支援内容等を検討し、早期の退所促進を図る。
- ・不動産情報の提供及び住宅相談制度の活用によるアパート転出支援を促進する。
- ・借上げアパート事業及び社会復帰促進事業を活用し、転出促進を図る。

(3) 給食関係 (適切な食事の提供)

- ①利用者の健康状態に応じた治療食(アレルギー食、きざみ食、糖尿病等)の提供
- ②朝食時の粥食・パン食の選択、選択食 (週1回)、誕生日食事会 (月1回)、バイキング食事会 (年2回) の実施
- ③調理実習 (月1回)
- ④日常の健康・栄養管理意識向上のための食堂内卓上メモの作成

(4) 諸行事

- ①定例行事 (月1回) 全体懇談会・フロア懇談会、作業懇談会、クリーンデイ、アルコール関係ミーティング
- ②その他の行事 太極拳教室、夏祭り、散策会、カラオケ大会、餅つき大会、ボウリング大会、ソフトボール会

(5) 消防・防災等

- ①自衛消防訓練 (月1回) 総合訓練、地震・水害想定防災訓練、火災想定避難訓練
- ②防災体制の整備・強化 事業継続計画の点検整備、非常用備品の定期点検と補充、救急救命講習会の受講

(6) 職員会議等

- ①定例会議 朝の引継ぎ (毎日)、自立支援会議 (月2回)、職員会議 (月1回)
- ②ケース検討会等 専門職を招いたケース検討会の実施、関係諸機関とのケースカンファレンスの実施 (随時)

4 保健衛生・環境整備

(1) 保健衛生 (健康状態の把握・生活向上と健康増進)

- ①嘱託医による入所時健診及び看護師による入所時面接と健康相談 (随時)
- ②嘱託医健康相談 (週2回)
- ③服薬管理と自己管理への移行援助 (随時)
- ④定期健康診断 (年2回)
- ⑤インフルエンザ予防接種 (年1回)
- ⑥保健栄養教室 (年5回)
- ⑦ラジオ体操 (平日朝)

(2) 衛生保持・感染予防 (衛生習慣を身に付けた疾病予防)

- ①手洗い・うがいの励行 (随時)
- ②入浴 (週4回) (夏季シャワー浴実施)
- ③シーツ交換 (月3回)
- ④寝具乾燥 (月1回)
- ⑤理髪 (月1回)

(3) 環境整備 (施設内外の清掃徹底)

- ①利用者による施設内外の清掃(各階当番、クリーンデイ、大掃除)
- ②委託専門業者による床・ガラス清掃、カーテンクリーニング、防虫消毒の実施

(4) 潤いのある生活環境の保持

- ①快適な生活空間としての施設整備
- ②園芸活動 (庭木の手入れ・花壇の植栽) による施設内外の美化・緑化推進

5 施設の社会化 (地域交流事業及び施設機能強化推進事業)

(1) 地域との交流促進

- ①地域包括支援センター・近隣保育園と連携した事業・行事 (保健栄養教室・夏祭り・餅つき等) の実施 (地域住民との触れ合いの機会の提供)
- ②足立区主催のアルコール問題連絡会、精神保健福祉情報ネットワーク、おりづる会、足立区こころの健康フェスティバルへの参加
- ③足立区所管の公園清掃の実施 (週1回)
- ④区内の病院・各種施設が参加する足立区給食研究会への参加、交流促進
- ⑤地域食事会の実施 (週1回)
- ⑥地域との防災協定内容の推進

(2) 実習生の受入れ (社会福祉士)

(3) ケースワーカー等の見学会の受入れ